



食のプラットフォーム

KOCHI FOOD BUSINESS PLATFORM



高知県の食卓

食のプラットフォームとは、食品事業者を中心に、ものづくり系企業、生産者、大学などが参画して商品開発や販路開拓などにつながる交流や学びの場をつくり、高知県の地産強化をサポートする事業です。

第3回セミナー&交流会 [2019年度]

[主催] 高知県 [共催] 土佐FBC倶楽部

[セミナー定員]

100名

先着順、定員になり次第締め切りとさせていただきます

[交流会] 50名

[日時]
令和元年

11月

16日

15:00~19:30

[場所]

高知商工会館 (高知市本町1丁目6-24)

[セミナー] 寿の間(3階) [交流会] 松竹の間(3階)

[I 基調講演] 15:00~17:00

ファンを増やそう!

第一部
セミナー
(参加費無料)

~ファンを大切にして中長期的に 売上や価値を上げていく~

売上が伸びない、売上が安定しない、最近売上が落ちてきた。そんな問題に悩まされているのなら、「ファンベース」の導入・強化を考えたほうがいいかもしれません。ファンベースとは、ファンを大切にし、ファンをベースにして、中長期的に売上や価値を上げていく考え方。近年、既存顧客を重視し、長く売れ続ける仕組み「ファンベース」を構築し、顧客の支持を売上につなげる企業が注目を集めています。高知県内でも、ファンベース的手法で成果をあげる事業者が登場し始めるなか、ファンベースの提唱者である佐藤尚之氏をお招きし、高知県の中小企業にこそ不可欠なファンベースの考え方や実践方法などを学びます。

ファンベースは、あなたが思っているより、たぶん、ずっと重要だ

[講演者] 株式会社 ツナグ代表/コミュニケーション・ディレクター 佐藤 尚之氏



[Profile] 1985年株式会社電通入社。2011年3月に独立し株式会社ツナグを設立。広告コミュニケーションの枠にとらわれない幅広い仕事に取り組む。また株式会社4th代表としてコミュニティを運営。著書は『明日の広告』『明日のコミュニケーション』『明日のプランニング』など多数。最新著書『ファンベース: 支持され、愛され、長く売れ続けるために(ちくま新書)』。「さとなお」の名前で「うまひゃひゃさぬきうどん」(コスモの本、光文社文庫)、「胃袋で感じた沖縄」(コスモの本)、「沖縄やぎ地獄」(角川文庫)、「さとなおの自腹で満足」(コスモの本)、「人生ピロピロ」(角川文庫)、「沖縄上手な旅ごはん」(文藝春秋)、「極楽おいしい二泊三日」(文藝春秋)、「ジバラン」(日経BP社)などの著書がある。



第二部
交流会
(参加費)
4,000円

[II 試食試飲会・懇親会]
17:30~19:30

セミナー参加者の皆さまの交流を図り、情報交換などの場づくり、高知県内食品の試食試飲アンケートなどを行います。

お申し込み
お問い合わせ

土佐FBC倶楽部

食のプラットフォーム
事務局

〒781-3406 高知県土佐郡土佐町高須305
NPO法人れいほく活性化機構内 高橋、田上

TEL 0887-70-9820 FAX 0887-70-9821 URL <http://food-platform.jp> E-mail: kochi@food-platform.jp

